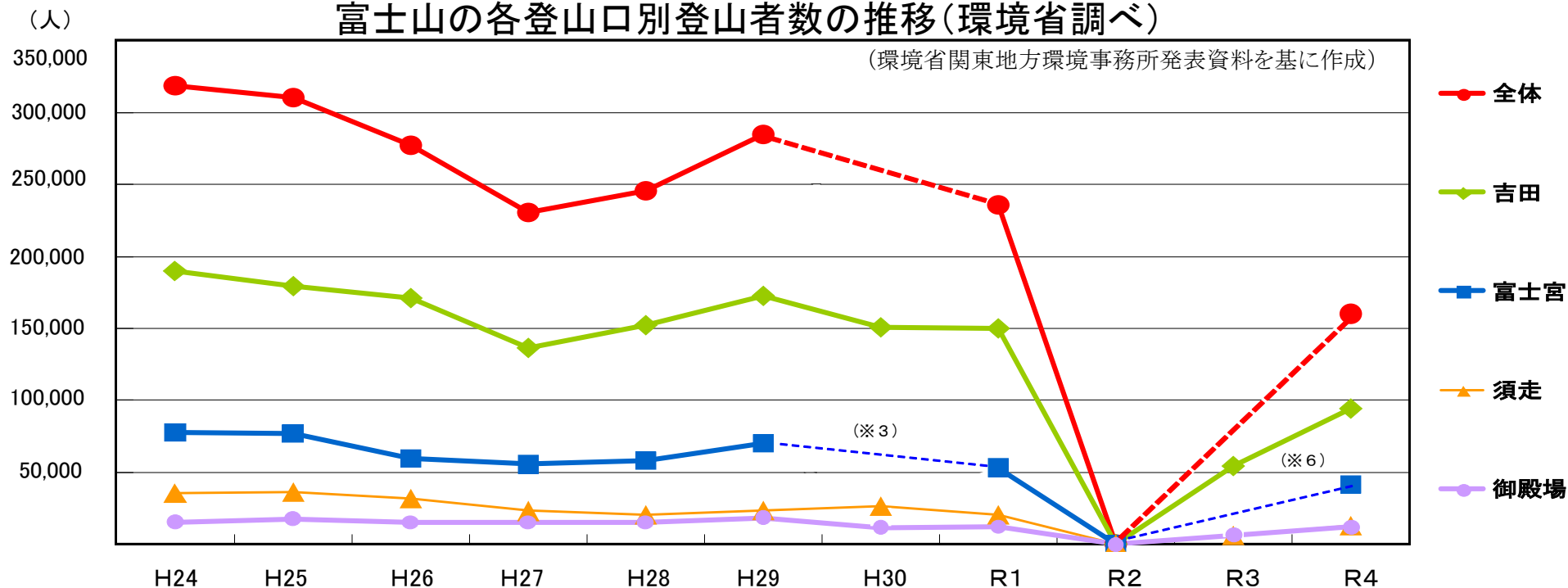


今夏の富士山の状況 (令和4年)

■ 登山者数の推移	
1 登山者数の推移	1
2 登山者の動向	2
■ 今夏の主な取組	3
■ 富士山保全協力金受入状況	6
■ 望ましい富士登山の実現のための指標・水準抜粋	7

登山者数の推移

富士山の各登山口別登山者数の推移(環境省調べ)



区分	コロナ前(単位:人)								コロナ後(単位:人)			R4/R3 (%)	R4/R1 (%)
	H24 ※1	H25 ※1	H26 ※2	H27	H28	H29	H30 ※3	R1 ※4	R2 ※5	R3 ※6	R4 ※7		
合計	318,565	310,721	277,494	230,348	245,675	284,862	208,161	235,646	—	78,548	160,145	203.9	70.0
吉田口	189,771	179,720	170,947	136,587	151,969	172,657	150,845	149,969	—	54,392	93,962	172.7	62.7
富士宮口	77,755	76,784	59,771	55,516	58,090	70,319	(18,828)	53,232	—	(11,409)	41,549	364.2	78.1
須走口	35,577	36,508	31,626	23,122	20,277	23,475	26,696	20,215	—	6,411	12,621	196.9	62.4
御殿場口	15,462	17,709	15,150	15,123	15,339	18,411	11,792	12,230	—	6,336	12,013	189.6	98.2

※1 平成24、25年は7月1日～8月31日、平成26、27年は吉田口(7月1日～9月14日)、富士宮口・須走口・御殿場口(7月10日～9月10日)、平成28年以降は吉田口(7月1日～9月10日)、富士宮口・須走口・御殿場口(7月10日～9月10日)
 ※2 平成26年は、雪のため御殿場口では7月10日に六合目まで開通(全線開通7月18日)、富士宮口では7月10日に八合目まで開通(全線開通7月18日) ※3 平成30年度は、富士宮口でカウンターの不具合による欠測期間(8月14日～9月10日)あり ※4 令和元年は、吉田口で山頂付近の崩落により、7月1日に八合五勾まで開通(全線開通は7月9日15時) ※5 令和2年は、閉山のため登山者はなし。 ※6 令和3年は、富士宮口及び御殿場口でカウンターの不具合による欠測期間(富士宮口7/10～8/3、御殿場口7/13～14、28～30、8/9、18、9/5～6)あり ※7 令和4年は、御殿場口でカウンターの不具合による欠測期間(8月12日～14日、18～19日)あり、須走口でも欠測期間(7月10日～14日)あり

2 登山者の動向

区分		合計	前年比	最大値	(日付)	平日平均	土日祝日平均	(土日祝/平日)	
吉田	コロナ前	H29	172,657人	114%	4,544人	8/12(土)	1,983人	3,227人	(163%)
		H30	150,845人	87%	4,864人	8/4(土)	1,704人	2,984人	(175%)
		R1	149,969人	99.4%	5,033人	8/11(日)	1,746人	2,848人	(163%)
	コロナ後	R3	54,392人	—	2,611人	8/28(土)	646人	1,039人	(161%)
		R4	93,962人	173%	2,994人	9/3(土)	1,060人	1,827人	(172%)
富士宮	コロナ前	H29	70,319人	121%	2,656人	8/13(日)	837人	1,717人	(205%)
		H30	—	—	1,760人	7/15(日)	387人	868人	(224%)
		R1	53,232人	—	2,272人	8/11(日)	636人	1,294人	(203%)
	コロナ後	R3	—	—	1,240人	8/28(土)	132人	227人	(172%)
		R4	41,549人	※3 364%	1,887人	7/30(土)	483人	1,039人	(215%)
須走	コロナ前	H29	23,475人	116%	791人	7/16(日)	289人	580人	(201%)
		H30	26,696人	114%	965人	7/15(日)	379人	641人	(169%)
		R1	20,215人	75.7%	1,021人	8/11(日)	257人	496人	(193%)
	コロナ後	R3	6,411人	—	385人	7/23(金)	73人	131人	(179%)
		R4	12,621人	197%	673人	9/4(日)	149人	350人	(235%)
御殿場	コロナ前	H29	18,411人	120%	1,020人	8/6(日)	264人	480人	(182%)
		H30	11,792人	64%	985人	8/5(日)	160人	326人	(204%)
		R1	12,230人	104%	791人	8/4(日)	160人	285人	(178%)
	コロナ後	R3	6,336人	—	383人	7/23(金)	132人	227人	(172%)
		R4	12,013人	190%	933人	8/7(日)	130人	337人	(259%)
計	コロナ前	H29	284,862人	116%	8,201人	8/13(日)	3,373人	6,004人	(178%)
		H30	—	—	7,656人	7/15(日)	2,630人	4,819人	(183%)
		R1	235,646人	—	8,743人	8/11(日)	2,799人	4,923人	(176%)
	コロナ後	R3	—	—	4,583人	8/28(土)	917人	1,544人	(168%)
		R4	160,145人	204%	5,381人	9/3(土)	1,720人	3,298人	(192%)

※1 令和2年度は登山道閉鎖に伴い計測していない。

※2 「—」は、データ欠測日があるため、計上していない。

※3 令和4年度富士宮口の前年度比が「364%」になっているのは、令和3年度に25日間の欠測日があったため。

(環境省関東地方環境事務所発表資料を基に作成)

今夏の主な取組

1 登山者の安全対策・マナー啓発

◆ 安全誘導員(富士宮ルート、須走・吉田ルート)の配置

- 富士宮口山頂、九合五勺、八合目付近におけるソーシャルディスタンス確保等のマナー啓発・混雑緩和・情報収集
- 吉田・須走合流地点より上方の登山者の安全確保

◆ 登山道・下山道の巡回の実施

- 富士山レンジャーが巡回し、マナー啓発等を実施(混雑期(お盆時期)は、夜間にも拡大)(山梨県)
- 登山道及び下山道の点検・整備

◆ 混雑回避(登山者の平準化)の働きかけ

- 「混雑予想カレンダー」のチラシの配布、「安全登山周知のためのパンフレット」への混雑予想カレンダー掲載(静岡県) ※ 富士登山オフィシャルサイト、静岡県HP等への掲載も継続
- 新たに30秒動画を作成し、混雑緩和を周知
⇒ 検索サイト(Yahoo!、google)においてリンクバナーの表示、Youtubeでの広告宣伝活動を実施
- 混雑平準化のための従来動画『富士登山のススメ』を富士登山オフィシャルサイト、遺産協議会HP等へ掲載

◆ 登山者等への感染症対策

- 昨年度に引続き、各登山口及びマイカー規制乗換え駐車場において検温と体調確認を実施
体調確認済の方にリストバンドを配付。体調不良者には登山の自粛の呼び掛けを実施
- 昨年度に引続き、体調不良者の登山自粛や山小屋の事前予約、感染対策グッズの持参などを記載した「Withコロナ時代における富士登山マナー」を両県HPや富士登山オフィシャルサイト等を通じて周知
- 混雑地点でのソーシャルディスタンス確保を呼びかける看板設置(静岡県)
- 山麓市町の宿泊施設のうち希望する施設と協定を結び、チェックアウト時に検温・体調チェックを実施(静岡県)



(静岡県側のリストバンド)

◆ SNSの活用

- Twitterを活用し、富士登山の安全登山情報(気象情報・混雑情報)を発信

【参考】混雑予想の事前周知(平準化の呼び掛け)

富士登山オフィシャルサイト



混雑時間を選ける

山頂で御来光をめざす人が多いため、朝3時ごろから5時ごろの八合目から上が最も混雑します。ただし、混雑する時間帯と場所は限られているため、時間をずらして計画を立てることで、混雑は避けられます。

【2022年版 リーフレット】



混雑動画(30秒)による広報



- バナー広告等を掲出することにより、混雑動画を掲載した遺産協議会HPへ誘導する広報
- 6/10～8/10の2か月間のアクセス数
- R3:約15万件→R4:約16万件(昨年度比+1万件)
- R4年6月上旬から閉山日(9/10)までの約3か月間
- ・30秒動画(R4新規):25万6千回以上再生
- ・ダイジェスト版(3分間):約5千回再生
- ・オールムービー版(16分間):約2千回再生

2 マイカー規制の継続

区 分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4
富士宮口(富士山スカイライン)	34日間	52日間	63日間	63日間	65日間	63日間	63日間	63日間	63日間	64日間
須走口(ふじあざみライン)	34日間	37日間	40日間	47日間	63日間	63日間	63日間	63日間	63日間	48日間
吉田口(富士スバルライン)	15日間	31日間	53日間	53日間	53日間	63日間	53日間	63日間	43日間	48日間

3 富士山保全協力金の実施

- ・登山道開通期間を通じ、「五合目から先に立ち入る来訪者」を対象
- ・非接触の推進及び登山者の利便性を考慮し、キャッシュレスによる受付
- ・検温と体調確認を併せて実施 ほか

(参考) 富士山保全協力金の活用事例

- ・ 富士山の環境保全
(山小屋バイオトイレ改修、臨時トイレ設置、登下山道の巡視・補修等)
- ・ 登山者の安全(安全指導センター運営、安全誘導、気象情報配信等)
- ・ 登山者のサポート(救護所運営、AEDの設置、外国人サポート等)



協力金徴収の様子(富士宮口五合目)



山小屋バイオトイレ

富士山保全協力金受入状況

1 山梨県

区分		H28(7/1~9/10)		H29(7/1~9/10)		H30(7/1~9/10)		R1(7/1~9/10)		R3(7/1~9/10)		R4(7/1~9/10)	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
現地	吉田	95,068	93,951,787	95,292	93,876,276	84,548	84,022,637	96,281	95,992,532	35,183	35,106,023	66,379	66,278,322
	小計	95,068	93,951,787	95,292	93,876,276	84,548	84,022,637	96,281	95,992,532	35,183	35,106,023	66,379	66,278,322
インターネット等	インターネット	99	99,000	148	148,000	78	78,000	114	114,000	51	51,000	78	78,000
	コンビニ	141	141,000	154	154,000	128	128,000	217	217,000	50	50,000	157	157,000
	県庁受付	2,732	1,546,500	2,660	2,526,500	3,702	3,566,284	4,196	4,042,039	180	180,000	1,834	1,834,000
	小計	2,972	1,786,500	2,962	2,828,500	3,908	3,772,284	4,527	4,373,039	281	281,000	2,069	2,069,000
合計		98,040	95,738,287	98,254	96,704,776	88,456	87,794,921	100,808	100,365,571	35,464	35,387,023	68,448	68,347,322
協力率		64.5%		56.9%		58.6%		67.2%		65.2%		72.8%	

2 静岡県

区分		H28(7/10~9/10)		H29(7/10~9/10)		H30(7/10~9/10)		R1(7/10~9/10)		R3(7/10~9/10)		R4(7/10~9/10)	
		人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
現地	富士宮	29,823	28,415,036	31,866	30,647,428	36,112	35,805,895	35,168	35,050,561	12,984	12,891,464	22,672	22,511,606
	御殿場	4,103	3,922,417	4,965	4,444,590	4,141	4,021,764	4,695	4,577,436	4,829	4,775,517	5,463	5,149,346
	須走	13,146	13,025,116	15,982	15,681,565	15,689	15,510,289	16,401	16,541,515	4,602	4,472,740	8,385	8,207,510
	小計	47,072	45,362,569	52,813	50,773,583	55,942	55,337,948	56,264	56,169,512	22,415	22,139,721	36,520	35,868,462
インターネット等	インターネット	145	145,000	124	124,000	148	148,000	205	205,000	0	0	102	102,000
	コンビニ	254	254,000	195	195,000	123	123,000	202	202,000	23	23,000	32	32,000
	県庁受付	764	764,000	955	955,000	944	944,000	1,069	937,000	229	229,000	1,260	1,076,000
	小計	1,163	1,163,000	1,274	1,274,000	1,215	1,215,000	1,476	1,344,000	252	252,000	1,394	1,211,000
合計		48,235	46,525,569	54,087	52,047,583	57,157	56,552,948	57,740	57,513,512	22,667	22,391,721	37,914	37,078,462
協力率		51.5%		48.2%		— *		67.4%		— *		57.3%	

*令和2年度は登山道閉鎖に伴い未実施。

*平成30年度及び令和3年度の協力率は、カウンターの不具合による登山者数の欠測期間が発生したため算定不能。

望ましい富士登山の実現のための指標・水準抜粋(速報値)

望ましい富士登山の在り方		指標	登 山 口	実績			水準 (2024年 の目標値)	令和4年に実施した対策
視点	区分			2019	2021	2022		
十七世紀以来の登拝に起源する登山の文化的伝統の継承	頂上付近で御来光を拝む場合には、途中の山小屋で宿泊・休憩していること	伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合	全体	77.3 %	80.9 %	88.8 %	80%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・弾丸登山の自粛や山小屋休息の推奨 ・山小屋で休息して山頂を目指す啓発を含む動画による広報
	特定された山麓の巡礼路・登山道からの登山が行われていること	古くからの巡礼路としてルートが特定されている吉田口登山道における山麓からの登山者の割合	吉田	9.3 %	5.6 %	7.5 %	15%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・山麓からの登拝啓発を含む動画による広報 ・馬返からの伝統的な登山の神聖さをPR ・中の茶屋(休憩所)のおもてなしを周知
	山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること	山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合	全体	43.1 %	41.9 %	42.5 %	50%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・山麓や五合目施設等での神社・湖を巡る伝統的な巡拝の啓発を含む動画による広報 ・世界遺産巡りガイドマップ(日・英版)の配布
		富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合	全体	83.2 %	88.3 %	86.6 %	90%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食・ゴミのマナー啓発 ・御庭、奥庭、御中道の散策ガイダンス促進
登山道及び山頂付近の良好な展望景観の維持	浸食・植生等の変化による展望景観への影響が抑制されていること	五合目以上における登山道の浸食や植生等の変化による展望景観の変化	全体	なし	なし	なし	負の影響が予見又は確認されない	<ul style="list-style-type: none"> ・登山道・下山道の巡視と維持管理 ・富士山レンジャー等による啓発活動の実施
登山の安全性・快適性の確保	登山装備・登山マナー等が理解されていること	登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合	全体	22.4 %	17.6 %	14.0 %	15%以下	<ul style="list-style-type: none"> ・Twitter等による呼掛け(新規) ・安全誘導員や富士山レンジャー等の巡視強化 ・売店・山小屋の協力による注意喚起 ・お盆等の混雑日における外国人へ周知
	過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができること	山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合	全体	21.4 %	10.0 %	12.6 %	15%以下	<ul style="list-style-type: none"> ・保全協力金を利用したトイレの改善 (※山小屋とトイレの不満を感じた割合のうち、不満度が高い方の数値を記載)
		夏山期間を通じて著しい混雑が発生する登山者数/日*を超えた日数	吉田	6日	0日	0日	3日以下 2日以下	<ul style="list-style-type: none"> ・効果的な混雑動画(30秒)の作成(新規) ・混雑予想カレンダーの更新 ・カレンダーや動画のHP・SNS掲載による混雑日の日程変更促進
*吉田口:4,000人/日 富士宮口:2,000人/日	富士宮	3日	0日	0日				